2017年04月04日 読売東京 朝刊 都民2 14版 32頁

成田山競書 15人を表彰

第33回成田山全国競書大会（実行委員会主催、読売新聞社など後援）の授賞式が2日、千葉県成田市の成田山書道美術館で行われ、特別賞の15人が表彰された。15人は日中友好青少年書道交流団として8月3～7日、中国・北京に派遣され、書を通じて現地の子供たちと交流する。

今回は12万7873点の応募があった。都内からは練馬区在住の受賞時は私立星美学園高3年で、現在は武蔵野音楽大1年の田村茜さん(18)が最高賞の内閣総理大臣賞に選ばれた。

特別賞を含む優秀作品389点は、23日まで成田山書道美術館（月曜休館）で、5月1日から31日まで成田山新勝寺大本堂第二講堂で展示される。

内閣総理大臣賞

田村 茜 さん（18）

内閣総理大臣賞に輝いた田村茜さん（2日、千葉県成田市の成田山書道美術館で）

天国の先生に思い込め

「天国の先生もきっと喜んでくださっていると思います」。3年前、53歳で急逝した書道教室の先生に恩返しができたと喜びを語る。先生には6歳から書の楽しさを教えてもらった。

本大会には小学生の頃から欠かさず出品しており、大学受験と重なった今回も、やり遂げたい一心で臨んだ。亡くなった先生に教わった字を書きたいと思い、昔の手本を探した。

「今回の作品には先生への思いがたくさん詰まっています。先生の教えを頭に思い浮かべながら書きました」

この春からは音大に進学する。「音楽も書道も私には欠かせないもの。これからも両立させて続けていきたい」と語った。

第33回成田山全国競書大会入賞者（読売新聞社など後援、23日まで＝成田山書道美術館※月曜休館。5月1日～31日＝成田山新勝寺大本堂第二講堂、敬称略、所属校は3月現在）

【内閣総理大臣賞】田村茜（星美学園高）【読売賞】田中愛（台東区立台東育英小）荻野百詩音（荒川区立第三瑞光小）山口莉乃（板橋区立高島一小）遠藤梨々花（東洋英和女学院小学部）有賀樹（白百合学園中）安村栞凜（香蘭女学校中等科）山下紗貴美（杉並区立井草中）佐藤匠隼（巣鴨高）江口愛紗、岡崎里香（聖心女子学等科）山口とりの（成城学園学校）酒井美鳳佳（港区立高陵吉本有香（大東文化大一高）弥優（小松川高）浅井理子（市立四中）野中咲希（狛江高）田山賞】尾形清乃（中野区立台小）成瀬明日花（杉並区立岡本優（中野区立北中野中）紫月（板橋区立高島三中）小紘（板橋区立赤塚一中）小野薩学園高）稲田光嵐（立教小井彩菜（台東区立台東育英小崎俊亮（開成中）若井篠冴（中）土岡翔吾（巣鴨高）北村（雲谷高）徳田百花（佼成学子高）中溝もも（江戸川区立西中）上島空（小松川高）北莉歩（武蔵野市立武蔵野二小